



日本語

Googleホームの音声制御設定

重要: 開始する前に、正常稼働中のゲートウェイ、Gmailアカウント、およびスマートフォンが必要です。
Googleホームの場合は、Googleホーム搭載したスピーカーを使用することをお勧めします。
使用可能なのはGmailアカウントのみです。ボイスセットアップを開始する前に、すべてのデバイスがセットアップされ、動作していることを確認してください

注: Googleスマートホームアクションでは、スマートプラグ、スイッチとディマー製品のみがサポートされています。

目次

- 1 Airlive Smart IoT Cloudへのゲートウェイのバインド
- 2 GoogleホームのAndroidとiOSの設定方法

1 ゲートウェイをバインドします。

ゲートウェイが正しくセットアップされて機能していることを確認してください。ゲートウェイ上の白いLEDが点灯しているはずで、ゲートウェイの時間を正しく設定させてお願い致します。

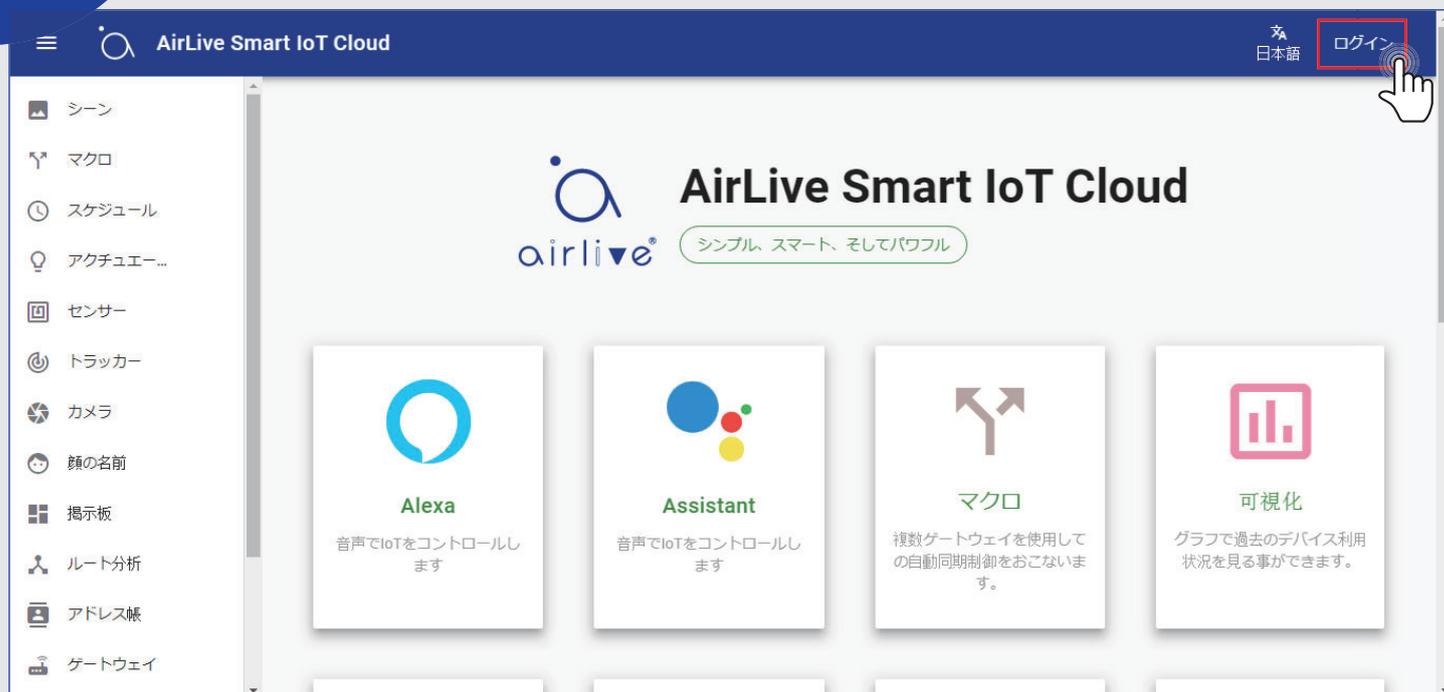
- 1 Airlive SmartLife Plusアプリを実行する
- 2 「設定」をクリックしてください。
- 3 「その他の設定」をクリックしてください。
- 4 「クラウド連携」をクリックしてください。
- 5 「I agree」にチェックマークを付けて、「OK」をクリックしてください。
- 6 「認証番号」をクリックしてください。
- 7 60秒以内にコードをコピーしてください(次のページで使用します)。



次はコンピュータ上でブラウザを開き、次のウェブサイトに行きましょう <https://cloud.airlive.com>

Google Chromeブラウザを使用することをお勧めします。

1.1 「ログイン」をクリックして登録します。これはGmailのメールアドレスである必要があります。このメールアドレスは、Google HomeとGoogle Assistantを機能させるために携帯電話でも使用した必要があります。



1.2. メールアドレスを選択する、もしくは新しいものを入力してください。また、セットアップ全プロセスで同じメールアドレスを使用するようにしてください。

1.3 認証コードを使用してゲートウェイをクラウドに追加する。

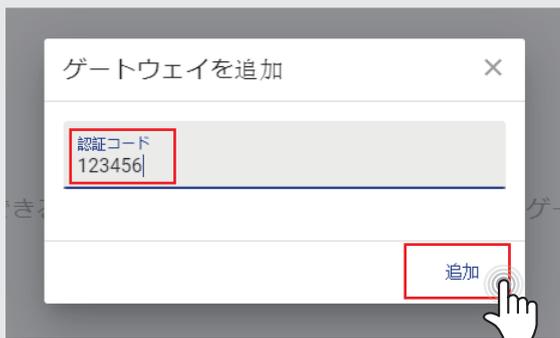
左側にある新しいウィンドウの「ゲートウェイ」をクリックして開き、ゲートウェイを追加するために「+」をクリックします。

1 「ゲートウェイ」をクリックしてください。

2 右下隅の「+」をクリックしてください。



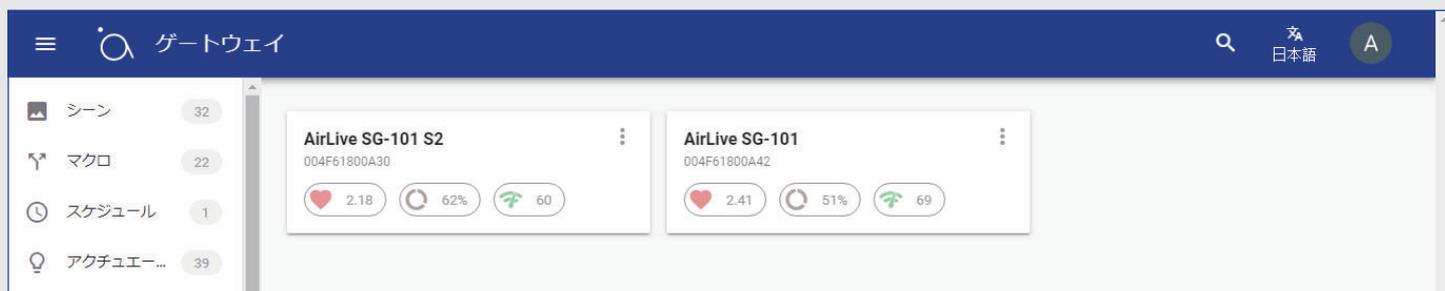
1.4 認証番号ページから取得した認証コードを入力して「追加」をクリックしてください。



AirLive Smart IoT Cloudウェブサイトにて認証コードを入力すると、「無効」と表示される時

1. インターネットに接続している場合は、ゲートウェイを確認してください。(ゲートウェイの背面にある白いライトが点灯しているはずです。)
2. それが正しい場合ゲートウェイの設定時間をチェックして下さい。
3. 認証コードを取得する前にクラウドを接続切断して再び再接続、5分後に再試行してください。

1.5 あなたのゲートウェイが追加されました、そしてあなたのデバイスも表示されます。この例では、接続されているアクチュエータとセンサーを表示します。



これで、音声制御をセットアップする準備ができました。

2. GoogleホームのAndroidとiOSの設定方法

Google Homeを使用するには、Google Home APPをインストールしてください。また、Google ホームスピーカーも機能していることを確認したら、AirLive Smart IoT Cloudの設定時に使用したものと同一アカウントを使用してGoogle ホームアプリにログインする必要があります。

1 Google ホームアプリを起動してください。(AirLive Smart IoT Cloudと同じアカウントを使用してください。)

2 「追加」をクリックしてください。

3 「デバイスのセットアップ」をクリックしてください。

4 「セット済みデバイスのリンク」をクリックしてください。



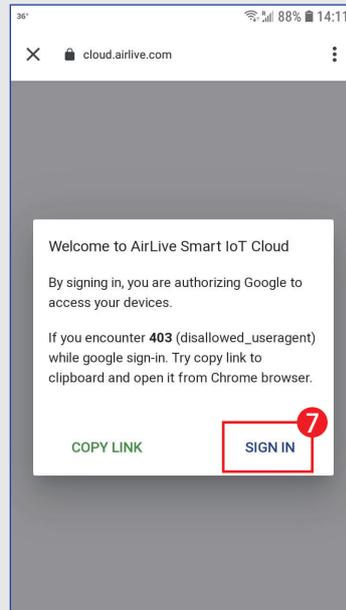
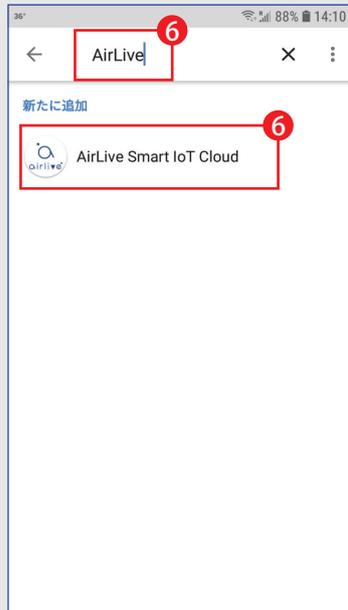
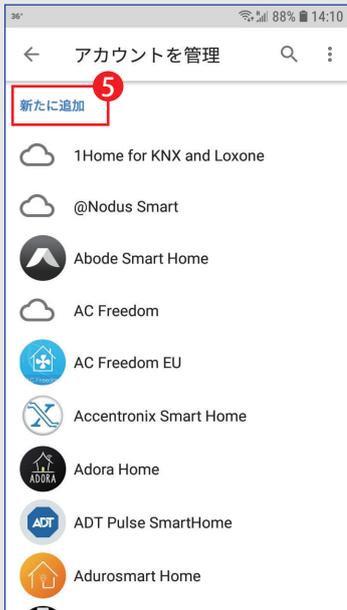
新しいウィンドウが開き、次の手順に進みます。

5別のブランド名で新しいウィンドウが開きます。

6「AirLive」を入力して検索、「AirLive Smart IoT Cloud」をクリックしてください。

7「SIGN IN」をクリックしてください。

8 使用したいアカウントを選択してください。AirLive Smart IoT Cloudに使用されているものと同じでなければなりません。

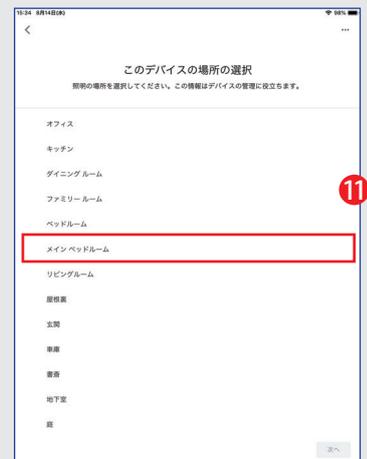
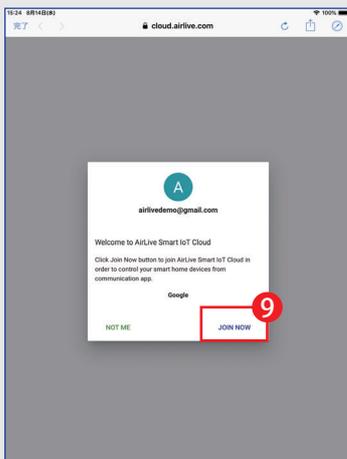


次はデバイスを追加し、Googleホームに表示させます。

9「Join Now」をクリックしてください。

10追加したデバイスが表示され、部屋に追加したらこの部分をスキップし、「X」をクリックしてください。デバイスをGoogleルームに追加するには、デバイスを選択して「次へ」をクリックしてください。

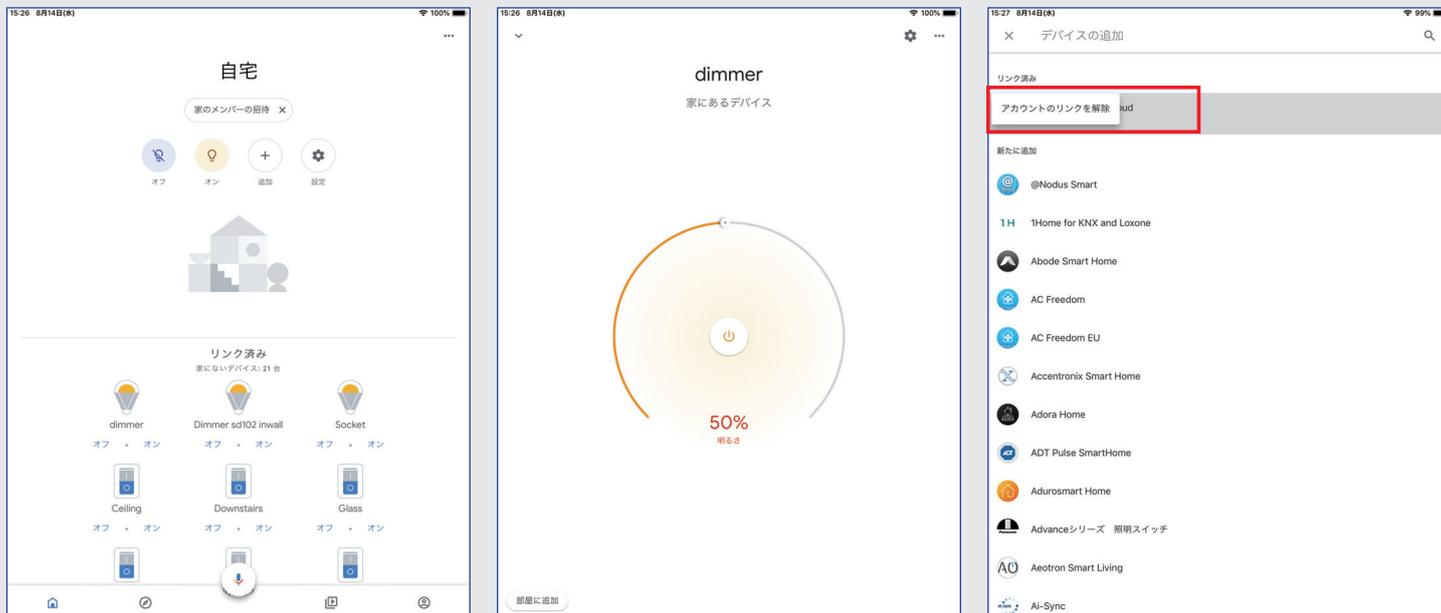
11「自宅」を選択し、部屋を選択または作成します。



次はデバイスを追加し、Googleホームに表示させます。

お使いのデバイスがGoogleホームに表示され、使用できるようになります。それらは「OKグーグル、(照明の名前) オン/オフ」または「OKグーグル、ディマー50%」と言ってアプリまたは音声を通じて操作されます。

後でゲートウェイにデバイスを追加して、Googleアプリでも表示したい場合は、「オーケー、グーグル。デバイスを同期にして」と言ってください。



デバイスのリンクを解除するにはリストページに戻り、[AirLive Smart IoT Cloud] をクリックして[アカウントのリンクを解除]を選択します。

照明

操作:	「OK Google」と言ってから...
照明をオンまたはオフにする	「<ライトの名前> をオンにして」
ライトを暗くする	「<ライトの名前> を暗くして」
ライトを明るくする	「<ライトの名前> を明るくして」
ライトの明るさをパーセンテージで設定する	「<ライトの名前> を 50% にして」
ライトを暗く / 明るくする割合をパーセンテージで指定する	「<ライトの名前> を 50% 暗く / 明るくして」
ライトの色を変更する	「<ライトの名前> を緑にして」
室内のすべてのライトをオンまたはオフにする	「<部屋名> のライトを全部オン / オフにして」
すべてのライトをオンまたはオフにする	「全部の照明をオン / オフにして」

プラグとスイッチ

操作:	「OK Google」と言ってから...
プラグをオンまたはオフにする	「[プラグ名] をオン / オフにして」
スイッチをオンまたはオフにする	「[スイッチ名] をオン / オフにして」

Googleコマンド

注意すべき点：
ゲートウェイとすべてのデバイスが機能していることを確認してください。
Googleホーム/アシスタントが機能していることを確認してください。